

TOKYO, VOL. 23 ～マルチランゲージプロダクション(MLP)がお届けする～

# MLP Japan ニュース



北海道洞爺湖の花火

## ごあいさつ

### 夏の花火

日本の夏といえば、夜空に咲く花火の美しさが挙げられます。一瞬の美しさを私たちに見せてくれる花火は、感動する人がいる一方、輝きがすぐに消え、空が再び暗闇に包まれてしまうことに、一種の寂しさを感じる人もいます。

イエス・キリストはこう言われました。「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。」(ヨハネ 8:12) イエスの救いは、決して消え去ることのない、永遠の命の光を私たちにもたらしめます。主の救いに感謝します。

MLP Japan メディアコンサルタント  
江川かをり

## ご報告 計報

**アジア One チームのリーダー、スティーブ・ウィッティ牧師が 6 月 30 日に天に召されました** (享年 67 歳)。親族で集まっていた民泊で起きた不慮の火事によるものです。ウィッティ牧師の娘 2 名とその孫 3 名の計 6 名が亡くなるという痛ましい事故でした。出火後、外に避難した師は、娘さんとお孫さんがいないの気づき、建物内に助けに戻り、そのまま火事の犠牲となりました。どうぞ、残されたご家族や関係者の慰めのためにお祈りください。葬儀は、7 月 9 日に執り行われ、YouTube 公開されています。

※St. Mark Ministries で検索できます。

## 伝道

### 東久留米の夏



7 月 22 日には、東久留米市中央図書館のひよこ会で、おやこジョイクラブの読み聞かせ会がありました。ウクレレ演奏も入れたプログラムには、19 名が参加していただき、楽しい会となりました。次回は 9 月 23 日(祝月)11 時～です。

トマトクラブでは、7 月 24 日に暑い夏にぴったりのフルーツヨーグルトトジェラートを作りました。冷やしている間、映画『ナルニア国物語/第 1 章: ライオンと魔女』を楽しみ、さらにヘンデルのメサイアの演奏動画も鑑賞することができました。



## 今月のみことば

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。  
わたしがあなたがたを休ませてあげます。

マタイ 11 章 28 節

発行人 : MLP JAPAN メディアコンサルタント 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町 1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE TRANSLATION & WRITING COMPANY

## WELS からのメッセージ

## イエスとくびきを共にする

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。」(マタイ 11:28,29) このイエス・キリストの言葉は、私たちに大きな慰めを与えてくれます。日々の生活や将来の不安、過去の罪悪感などで疲れ果てている時、イエス様は私たちに休息を約束しておられます。しかし、その方法は私たちが期待するものとは異なっています。イエス様は「わたしのくびきを負いなさい」と言われました。



くびきとは、二頭の牛が協力して重い荷物を引くための道具です。**イエスと共にくびきを負うことは、イエスの教えを学び、日々の生活に適用することを意味します。**具体的には、三位一体の神に祈り、聖書を学び、他者への愛と奉仕を実践することです。これにより、イエス様は私たちの重荷を分かち合い、導いてくださいます。イエス様は私たちにとって、疲れた魂のための、永遠の安らぎです。

祈り：天のお父様、疲れた私たちをイエス様のもとに導き、魂の安らぎを与えてください。アーメン。

エヴァン・チャートランド | フロリダ州パナマシティビーチのホームミッション牧師



## 一人でできることはほんのわずか

ヘレン・ケラーは次のように言いました。「一人でできることはほんのわずかです。でも、一緒にいれば、とても多くのことができます。」これはクリスチャンの会衆生活にも当てはまります。今月号の「キリストにあって自由」の記事は、会衆が、人々を招へいし、奉仕の役職に就かせる自由について述べています。召された牧師や信徒は、教会の仕事を一人では行えません。「**キリストのからだを建て上げるために、民を整えて奉仕のわざをさせなさい**」(エペソ 4:12) と聖書に書かれているとおりです。

教会の理事会や委員会に選出または任命された人々は、方針の実施、財政管理、プログラム支援などを行い、報酬を受け取らずに奉仕しています。しかし、今日多くの会衆が奉仕者不足に直面しています。高齢化により、多くの忠実なボランティアが奉仕できなくなっていますし、天国に召された方もいます。

**私たちは自ら進んで奉仕し、また、奉仕してくださっている人のために祈り、感謝を表すことが重要です。**また、若い人たちに奉仕の道を提供し、協力とチームワークを大切にすることで、教会の目標は達成されます。召された奉仕者とボランティアが共に働くことで、教会はさらに多くのことを成し遂げることができるのです。

ジェームズ・ポープ | FIC 編集者

※上記および学校トピックスは、WELS 公式月刊誌 *Forward In Christ* (FIC) 2024 年 7 月号より翻訳/要約されています。

## 学校トピックス

## マルティン・ルター大学 (Martin Luther College) の卒業生

モンタナ州ビリングスのグスタフ・ウェンツとアナリーゼ・ウェンツ兄妹は、教会の牧師や家族の励ましにより、ミネソタ州ニューアルムのマルティン・ルター大学 (MLC) に入学することを決めました。家族のサポートを受けた彼らは無事に卒業し、アナリーゼはネブラスカ・ルーテル高校に配属され、グスタフはウイスコンシン・ルーテル神学校に入学予定です。彼らは、MLC に入学する妹ウィルヘルミナの進学も励ましています。多くの他の学生も、家族の応援と励ましを受けながら MLC で学んでいます。こちらはその卒業生の内の数名です。(一部抜粋、敬称略)



Josiah R. Wordell

ジョサイア・R・ウォーデル (ウイスコンシン州メクオン) ※、ユー・ゲン・ヤン (中国北京)、ジョシユア・D・ザンダー (ウイスコンシン州マニトウオック)、メイ・チャン (タイ国チェンマイ)、マイケル・A・ジンペルマン、マーク・J・ゾルナー (ウイスコンシン州マニトウオック)

※ジョサイア・R・ウォーデルさんは、日本の元宣教師、ウォーデル牧師とアンドレア夫人の 5 番目のお子さんです。